



高齢者のみなさんがいつまでも住み慣れた地域で暮らせるよう、

認知症初期集中支援チームが お手伝いします！

★認知症初期集中支援チームとは？

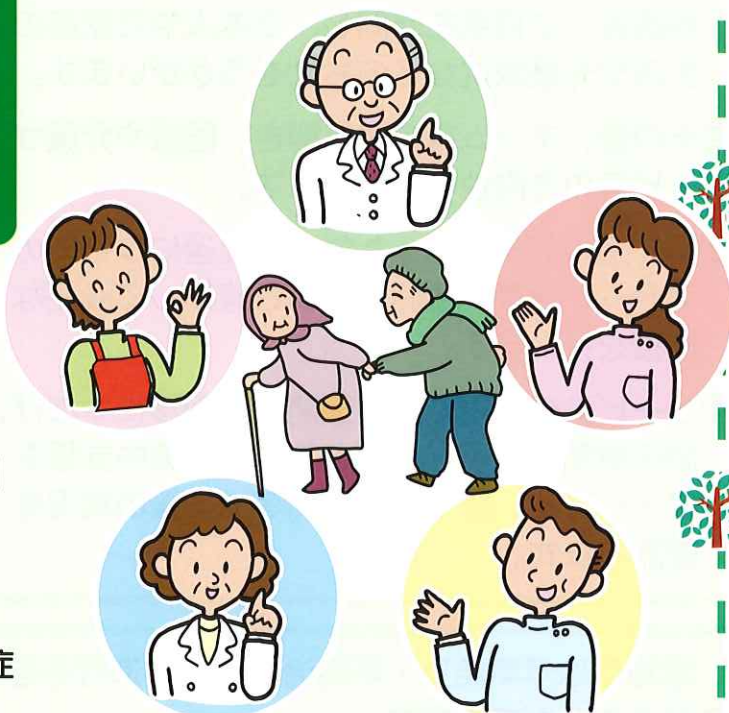
認知症のサポート医、医療・福祉・介護の専門スタッフ（薬剤師、精神保健福祉士、保健師、社会福祉士、作業療法士、介護福祉士、介護支援専門員など）で構成された専門職のチームです。

★どんなことをするの？

チーム員が認知症の方（疑いのある方）やその家族を訪問し、相談に応じます。医師の助言のもと、病院受診やサービスの利用、関係機関との調整、家族への支援などを集中的に行います。

★対象となる方は？

40歳以上で、自宅で生活しており、認知症の症状などでお困りの方です。



たとえば・・・

認知症の診断を受けたいが、うまく受診につながらない

認知症による症状が強く、介護や対応に困っている

認知症の治療を中断している

医療や介護のサービスを利用したいが、どうしたらよいかわからない



**まずは、
相談ください**

支援の流れ

まずは相談を

●地域包括支援センター 所在地・連絡先

圏 域	名 称	所在地 / 電話番号	担当小学校区
東 圏 域	十和田市東 地域包括支援センター	東十三番町 18-1 ☎0176-27-1513	三本木小、東小、藤坂小 高清水小
北 圏 域	十和田市北 地域包括支援センター	西二番町 4-3 ☎0176-51-6056	北園小、大深内小（旧洞内小、旧松陽 小）、深持小、ちとせ小
西南圏域	十和田市西南 地域包括支援センター	穂並町 6-17 ☎0176-51-4250	南小（旧下切田小を含む）、西小、 四和小、沢田小、法奥小、十和田湖小

- ①相談後、ご自宅を訪問し、ご本人やご家族の生活や介護状況などのお話をうかがいます。
- ②その後、チーム員会議を開き、医療や介護サービスの方向性を検討します。
- ③認知症の症状に沿った対応や経過についてのアドバイス等、各関係機関と連携して必要な支援を行います。
- ④サービスの利用や医療機関への受診につなげ、関係機関への引き継ぎを行い初期集中支援を終了します。終了後も訪問等で支援の状況を確認します。



・窓口：地域包括支援センター



・訪問
・情報収集
・アセスメント



・初期集中支援チーム員会議
・支援方針の検討



・支援の実施
※概ね6か月

認知症は早期発見・早期治療により進行を遅らせることができます。

軽度の認知症と診断されても、早期治療と介護予防や生活上の工夫をしながら、元気に地域で生活していくことが可能です。

認知症が気になるかた、認知症の家族のことでお悩みのかたは、地域包括支援センターへご相談ください。

支援機関への引き継ぎ

